

## 言語喪失と言語学の反応 ～琉球諸島のケース～

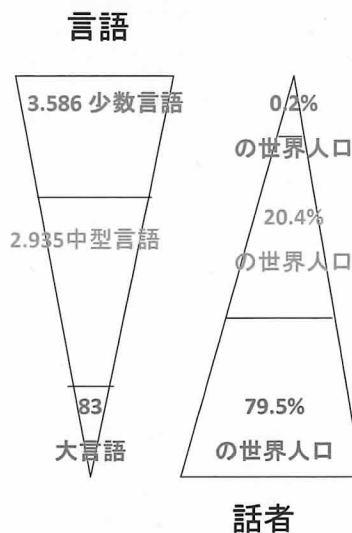
Patrick Heinrich  
(獨協大学)

### 発表の構造

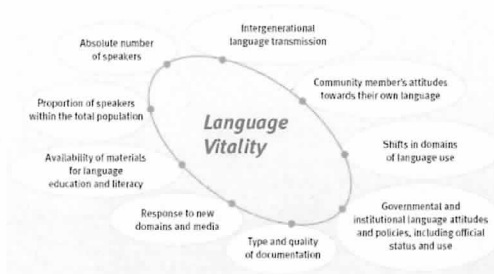
- 世界における消滅に危機に瀕した言語
- 琉球諸島における言語シフト
- 琉球諸語の危機度
- 琉球諸語研究史
- ケーススタディ・研究課題
- 過去を理解して、未来を形成する

## 消滅の危機に瀕した言語

- 10日毎に一つの言語が喪失される
- 世界の50%の言語は現在に子供によってもはや話されていない
- 日本の11現地語の中には、2つが喪失され、8が危機に瀕している、1のみ安全である

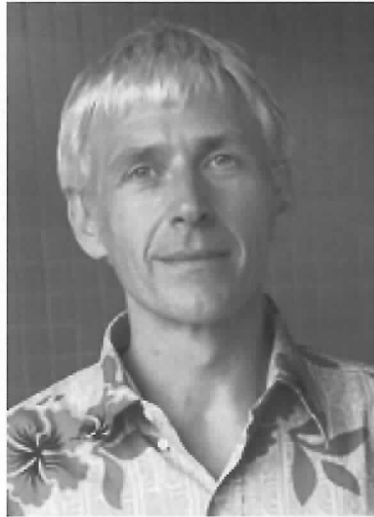


## UNESCO



- <http://www.unesco.org/culture/languages-atlas/index.php>

## 韓国における言語危機



• January 19, 2011

Dear Professor Matthias,

I respect your painstaking efforts to conserve the endangered language. In particular, I would like to express my deep appreciation to you for registering the native language of Jeju Island as an endangered language in December 2010 on behalf of the citizens of Jeju Special Self-Governing Province. [...] We at Jeju Provincial Government will formulate concrete policies for the preservation of the native language of Jeju in accordance with UNESCO's language policies, and implement them. [...]

• Woo Keun-min  
Governor of JeJu Special Self-Governing Province

## 言語年代学

• 日琉語族

|     |              |
|-----|--------------|
| 東京  | 100%         |
| 奄美  | 68% (2.300年) |
| 沖縄  | 66% (2.500年) |
| 宮古  | 59% (3.000年) |
| 八重山 | 63% (2.800年) |

• インド・ヨーロッパ語族

|       |        |
|-------|--------|
| ドイツ語  |        |
| インド語  | 6.900年 |
| イタリア語 | 5.500年 |
| 英語    | 2.200年 |
| オランダ語 | 900年   |

## UNESCO 「Atlas of the world's languages in danger of extinction」

アイヌ語  
八丈語  
奄美語  
国頭語  
沖縄語  
宮古語  
八重山語  
与那国語



ユネスコの担当者は「これらの言語が日本で方言として扱われているのは認識しているが、国際的な基準だと独立の言語と扱うのが妥当と考えた」と話した。

## 方言学における琉球諸語の研究

- 音韻論
  - 辞書学
  - 方言地理学
  - かりまたしげひさ
  - 西岡敏
- 「夏休みの集中講義に、琉球方言を概説する授業があつて、その時に、先生から琉球の方言を教えてもらったのがきっかけだつたと思います。その先生が授業で琉球の方言をいくつか紹介してくれたのですが、沖縄は日本の県のはずなのに、話されている言葉が何一つ分からない。まずそれにびっくりしちやつて。」

## 危機言語とする方言学

- 環太平洋の消滅に瀕した言語
- 国立国語研究所
- 「一般的に、言語と方言の実際の相違は、政治・社会的要因に依存する。日本の場合、特にこのことに考慮する必要がある」(Sanada & Uemura)。
- 「琉球はつねに一つの方言として扱われるが、実際には日本語と別の言語として考察すべきである」(Sanada & Uemura)。
- 祖国復帰運動は「愛国心と彼らの言語と文化の尊重の上昇が含まれる。琉球の言語は使用されることがさらに少なくなり、その言語機能は友人や家族との日常会話もしくは唄に限定された」(Sanada & Uemura)。

## 琉球語学

琉球列島の危機的状況にある言語が方言であるという認識は今後しっかり改められる必要がある。明治時代以来の国語イデオロギーの推進の下に、日本の言語学は琉球諸語を日本の方言だとする見解の形成に大きな役割を果たしてきた。琉球語学が方言学の一分野をなすのではなく、これからは独立言語としての研究分野を確立し、研究課題や研究目的における独自性を発揮する時代が到来している。

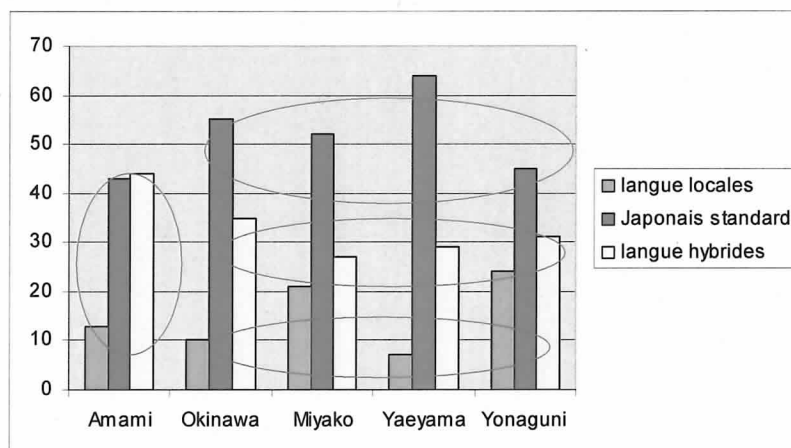
- 下地理則
- 宮良信詳
- 新垣友子
- 琉球継承言語会

2011年3月4-5日

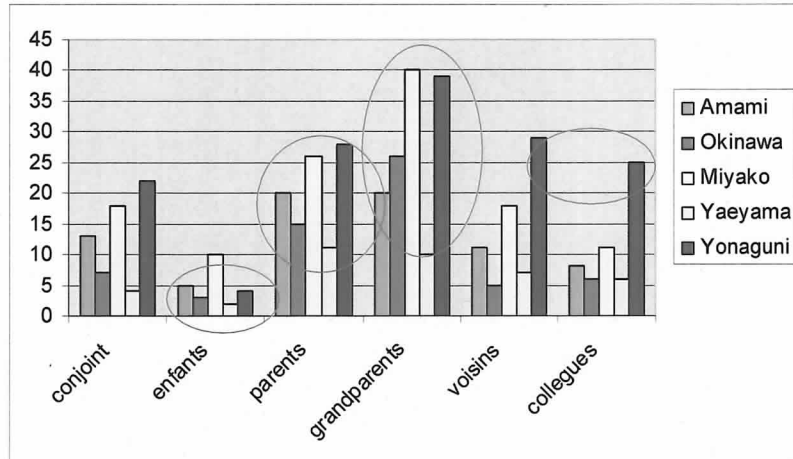
- 第三回琉球諸島の継承言語研究シンポジウム
- 琉球諸語の言語危機と文法書編纂のインパクト
- 琉球継承言語会



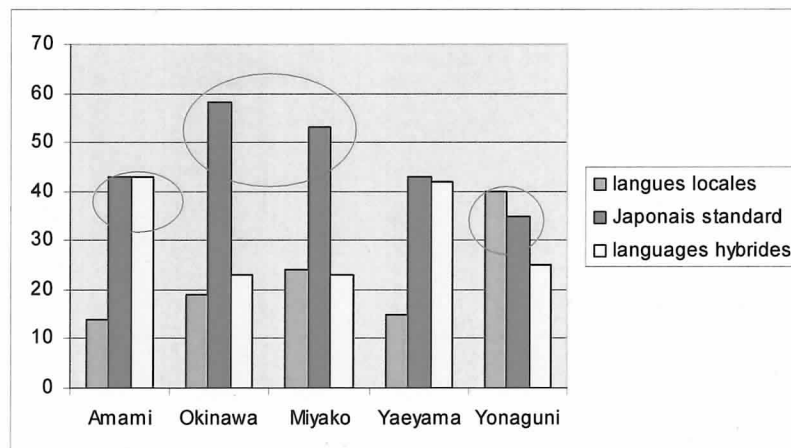
琉球諸島における言語選択 (N = 448)



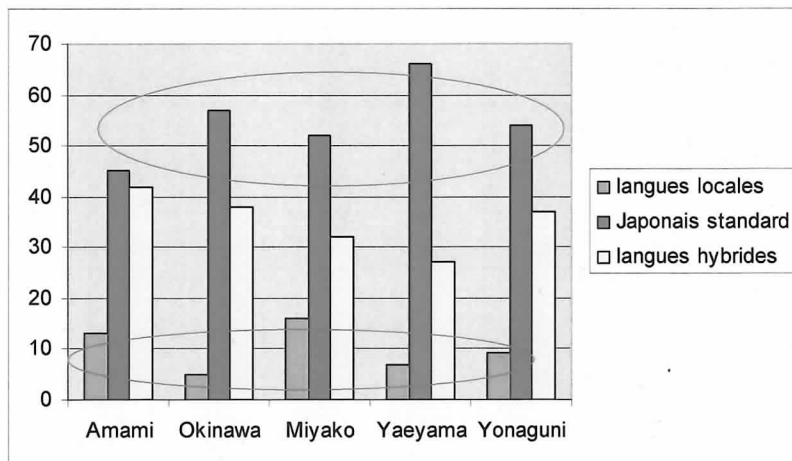
### 誰と地域言語を使いますか (N=139)



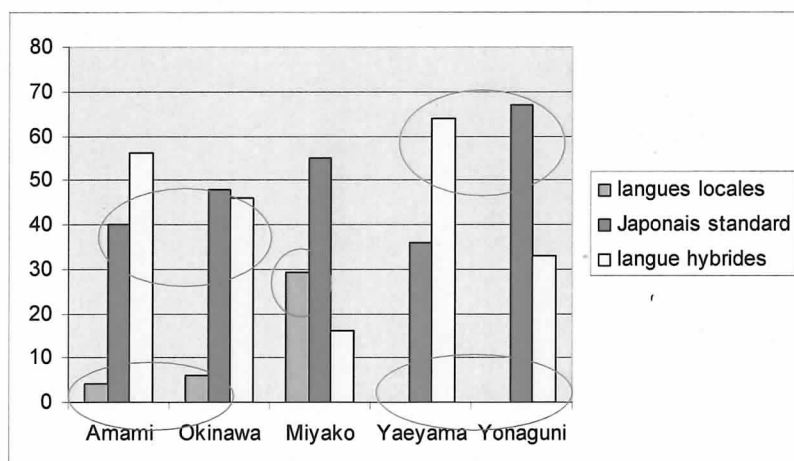
### 60歳以上の言語選択パターン (N = 142)



### 30-60歳の言語選択パターン (N = 220)

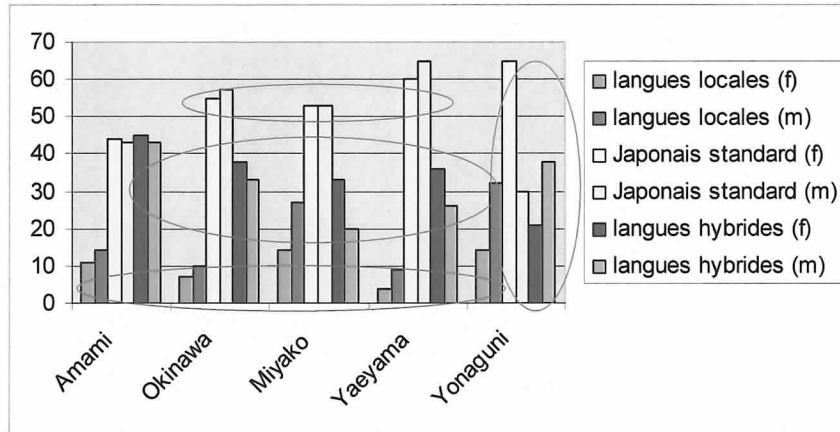


### 30歳以下の言語選択パターン (N = 87)





言語選択と性 (N = 448)



研究課題I: 言語意識

- 地域言語が学校で教えるべきだと思いますか

方言への愛着度  
(琉球新報)

|          |     |     |     |
|----------|-----|-----|-----|
| Amami    | 72% | 20代 | 81% |
| Okinawa  | 83% | 30代 | 88% |
| Miyako   | 53% | 40代 | 92% |
| Yaeyama  | 86% | 50代 | 87% |
| Yonaguni | 75% | 60代 | 94% |
|          |     | 70代 | 97% |

## 研究課題II: 言語教育

### 日本における英語

母語話者: 10万人以下  
英語が話せる割合:  
総人口の11%  
言語能力: TOEIC 41位(亜)  
公立学校教員: 10万人以上  
総言語教育市場: 約8億円

### 琉球諸語

母語話者: 45万人以上  
島くとうばが話せる割合:  
総人口の35%  
言語能力: 100%—0%  
公立学校教員: 0人  
総言語教育市場: 百万円以下

## 研究課題III: 言語の摩耗 Language attrition

- 与那国における/a η ai/ (東)の発音
- |       |      |
|-------|------|
| 10-19 | 1.83 |
| 20-29 | 2.14 |
| 30-39 | 2.56 |
| 40-49 | 3.00 |
| 50-59 | 2.92 |
| 60-69 | 3.00 |
| 70-79 | 2.94 |
| 80-89 | 3.00 |

## 研究課題IV:ことばの経済



|         |              |
|---------|--------------|
| 潜在的市場:  | 85%(子供)      |
| 総数:     | 160,000人     |
| クラス:    | 8000 (20人)   |
| 月12 x:  | 96,000クラス    |
| 2000 ¥: | 192,000,000¥ |
| 職場:     | 800          |
| 給料:     | 240,000 ¥    |
| 学費:     | 1200 ¥       |
| 場所:     | 空教室          |

## 研究課題V:言語景観

与那国における言語景観

日本語: 832

英語: 13

与那国語: 6

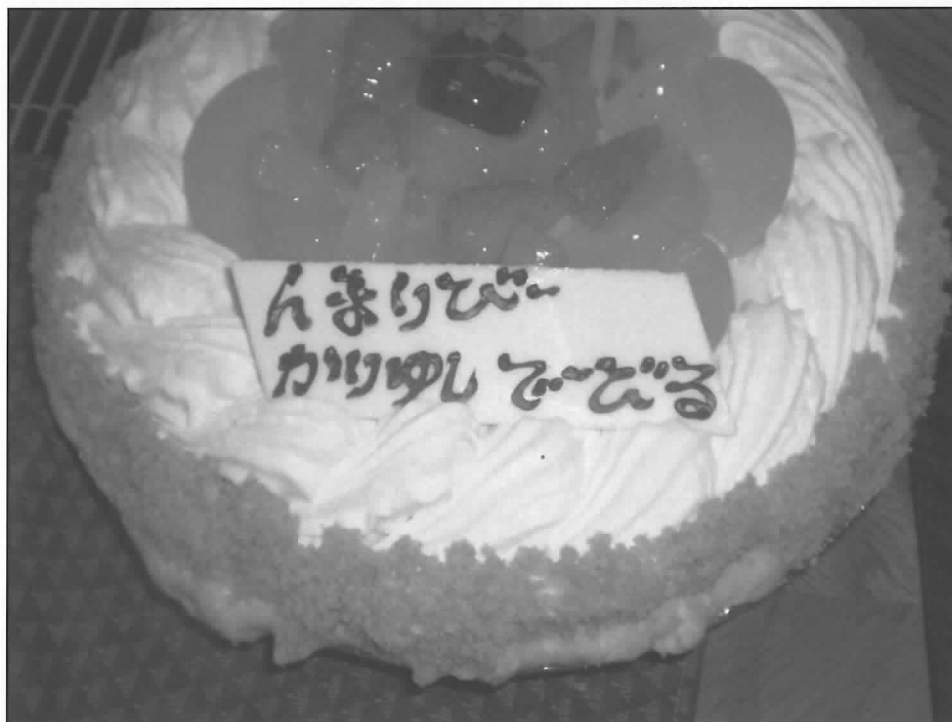
日本語・英語: 70

日本語 / 与那国語: 2

日本語・与那国語: 41(混合)



## 研究課題VI: 公共圏における言語選択



## 琉球の歴史・琉球諸語の将来

- 比嘉光龍
- <http://www.youtube.com/watch?v=K-QCIC8URBE>
- 下地勇
- <http://www.youtube.com/watch?v=GBnM6pdwZGQ>